芦北町議会だより

うたせ

第73号
令和５年
８月１日発行

がんねん(プラスツー)
復興元年＋2

前進！令和２年７月豪雨災害の復旧・復興事業
国 直轄治山事業（佐敷宮浦地区：野添２）

- ６月定例議会・４月臨時議会(概要)…… P２～４
- 議案の審議結果 …… P５
- 一般質問 …… P６～７
- 内野小学校６年生 議場見学・勉強会…… P８
- 常任委員会・特別委員会の閉会中の継続調査 …… P９～11
- 議会のうごき・ちょっといっぷく …… P12

発行／熊本県芦北町議会　編集／議会広報委員会　TEL(0966)82-2511　FAX(0966)82-2894
印刷／㈲芦北綜合印刷

６月定例議会

６月定例議会が13日に招集され、16日までの４日間の会期で開催しました。初日13日には、２人の議員が登壇し、町政全般にわたり一般質問を行いました。

上程された議案は、一般会計の繰越明許費繰越計算書などの報告５件、令和５年度一般会計補正予算と特別会計補正予算２件、芦北町奨学基金条例の一部を改正する条例の制定など条例改正が５件、工事請負契約の締結が４件、計17件が上程され、すべて原案のとおり可決しました。

(議案の内容と審議結果は、５ページに、一般質問の内容は、６～７ページに掲載)

４月臨時議会

４月17日に臨時議会を開催し、岡部議員の副議長職辞職に伴う副議長選挙が行われ、投票の結果、元山秀志議員が副議長に当選しました。

また、専決処分の承認や令和５年度一般会計補正予算の議案が上程され、全て原案のとおり承認・可決しました。

（金額は１万円未満を四捨五入）

【4月臨時議会】令和5年度補正予算を承認・可決 6,817万円を追加

会　計　名	補　正　額	補正後の総額
一　般　会　計	６,８１７万円	１３９億４,８１７万円
今回補正がなかった会計(国民健康保険事業外)		６１億３,６００万円
合　計		**２００億８,４１７万円**

主な事業

- ○**新型コロナウイルスワクチン接種事業**……………… **5,688万円**
- ○**子育て生活支援特別給付金事業**……………………… **1,078万円**
  食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対する生活支援
  児童一人当たり一律５万円

【6月定例議会】令和5年度補正予算を可決 2億888万円を追加

会　計　名	補　正　額	補正後の総額
一　般　会　計	２億６０１万円	１４１億５,４１８万円
特別会計(農業集落排水事業)	２７７万円	２億　７７７万円
特別会計(奨学資金貸付事業)	１０万円	２,４１０万円
今回補正がなかった会計　(国民健康保険事業外)		５９億　７００万円
合　計		**２０２億９,３０５万円**

主な事業
◎一般会計

- ○**生活応援券事業**………………………………… **1億4,905万円**
  価格高騰対策(生活支援)一人当たり５千円(商品券)を配布
  低所得世帯には、世帯人数により追加配布
- ○**経営発展支援事業**……………………………………… **750万円**
  認定新規就農者が、就農後の経営発展のために取り組む
  肉用牛導入に対する補助
- ○**中山間農業モデル地区強化事業**……………………… **555万円**
  (大川内地区)トラクター等の機械導入事業に対する補助
- ○**「民謡魂ふるさとの唄」開催事業**……………………… **646万円**
  ＮＨＫ全国放送公開番組「民謡魂ふるさとの唄」
  公開収録に係る会場設営経費等
- ○**老朽危険空家等除却促進事業**………………………… **500万円**
  老朽化した危険空家の相談件数増加に伴う増額
- ○**湯浦運動公園照明設備改修事業**……………………… **359万円**

ハワイ島熊本同志会と内野小学校６年生の皆さんが議会傍聴に来られました！

６月定例議会初日に、芦北町の災害からの復興状況の視察に来られていた「ハワイ島熊本同志会」の３人の方が議会を傍聴されました。

《ハワイ島熊本同志会紹介》

○「同志会」と本町とのつながりは、2013年にハワイで開催された、国際空手道連盟主催の「第54回ハワイ州ホノルル国際空手道選手権大会」に芦北町海王塾と葦北鉄砲隊が招待を受け訪問した際と2018年に「ハワイ日系移民150周年記念式典」に葦北鉄砲隊が招待されたご縁で、本町にも訪問され交流を深めています。

○令和２年７月豪雨災害時には、「同志会」が募金を募り、１万５千ドル(日本円で約150万円)の義援金が芦北町に贈られました。

ハワイ島日系人商工会議所
元会頭 トミー・ゴウヤ 氏

ホノルル日本国領事館
在ヒロ名誉領事 アート・タニグチ 氏

ハワイ島熊本同志会
前会長　ドウェイン・ムカイ 氏

また、本議会最終日には、内野小学校６年生の皆さんが議会の勉強のため傍聴に来ました。なお、内野小の皆さんは翌週の６月22日に別途、議場施設の見学と町議会についての勉強会にも来て、熱心に学んでいました。

熱心に議会の様子を傍聴する内野小学校６年生

令和５年 第２回芦北町議会(４月臨時議会)　審議結果

区　分	議　案	内　容	審議結果
承認第１号	専決処分の承認を求めることについて 芦北町税条例の一部を改正する条例の制定について	地方税法及び地方税法施行令等の改正に伴い、地方自治法第１７９条第１項の規定による専決処分	承　認
承認第２号	専決処分の承認を求めることについて 芦北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について		承　認
承認第３号	専決処分の承認を求めることについて 令和５年度芦北町一般会計補正予算(第１号)	概要等は、Ｐ３に掲載	承　認
議案第２８号	令和５年度芦北町一般会計補正予算(第２号)		可　決

令和５年 第３回芦北町議会(６月定例議会)　審議結果

区　分	議　案	内　容	審議結果
報告第１号	一般会計の繰越明許費繰越計算書について	地方自治法施行令第146条第２項の規定による報告	–
報告第２号	農業集落排水事業特別会計の繰越明許費繰越計算書について		–
報告第３号	一般会計の事故繰越し繰越計算書について	地方自治法施行令第150条第3項の規定による報告	–
報告第４号	有限会社あしきたマリンサービスの経営状況の報告について	地方自治法第243条の3第2項の規定による報告	–
報告第５号	有限会社御立岬の経営状況の報告について		–
議案第２９号	令和５年度芦北町一般会計補正予算(第３号)	概要等は、Ｐ３に掲載	可　決
議案第３０号	令和５年度芦北町農業集落排水事業特別会計補正予算(第１号)		可　決
議案第３１号	令和５年度芦北町奨学資金貸付事業特別会計補正予算(第１号)		可　決
議案第３２号	芦北町奨学基金条例の一部を改正する条例の制定について	岩崎育英文化財団から指定寄附を受けたことに伴う改正	可　決
議案第３３号	芦北町重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	熊本県の補助金交付要領の一部改正に伴う改正	可　決
議案第３４号	芦北町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	建設中の災害公営住宅(的場尻団地・園川団地)を条例に追加するため	可　決
議案第３５号	芦北町一般住宅等使用料条例の一部を改正する条例の制定について	女島仮設住宅は、県から町へ譲渡後に一般住宅として使用するため、条例を改正	可　決
議案第３６号	芦北町特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律施行規則の改正に伴い、条例に引用する号にずれが生じたため	可　決
議案第３７号	工事請負契約の締結について	旧国民年金保養センター解体工事の請負契約締結の承認のため	可　決
議案第３８号	工事請負契約の締結について	湯浦地区地域優良賃貸住宅建設工事の建築請負契約の承認のため	可　決
議案第３９号	工事請負契約の締結について	湯浦地区地域優良賃貸住宅建設工事の電気設備請負契約の承認のため	可　決
議案第４０号	工事請負契約の締結について	湯浦地区地域優良賃貸住宅建設工事の機械設備請負契約の承認のため	可　決

令和４年度　芦北町議会交際費の公表

議会交際費は、議会活動を円滑に進めるため、外部との交際に要する経費です。
支出については、社会通念上、妥当な範囲で必要最小限に留めるよう配慮しています。

項　目	支出額(円)	件数	内　容
特産品	13,200	3	町外からの訪問者等に対するＰＲ用特産品
会　費	26,000	5	円滑な議会運営に資する会議、研修等への参加に係る経費
御　祝	28,100	4	記念行事・式典・祝賀会等に際しての祝いに係る経費
その他	15,840	2	上記の区分に掲げるもの以外で特に必要と認められる経費
合　計	83,140	14	

一般質問（抜粋）

第７次水俣芦北地域振興計画 基本理念「地域の資源を活用し環境と共生する持続可能な地域づくり」・基本目標「不知火海を活かした地域の活力と魅力の向上」に基づく観光の振興を！

楠原清照 議員

質 海水浴場の利用状況は。

答 釜商工観光課長 （表1）のとおり

質 旧国民年金保養センター「ブルーマリンあしきた」解体後の周辺整備計画は。

答 竹崎町長 令和４年度に「あしきたマリンパーク再整備計画基本構想」を策定した。

答 釜商工観光課長 施設解体跡地とマリンパークビーチ、萩の越海水浴場一帯をプロポーザル方式により運営事業者を選定し事業計画を策定、その後本格的整備に着手する。

【プロポーザル方式】 提案書を複数の業者から提出してもらい最適な提案者を選ぶ手法。企画競争ともいう。

【まとめ】 ①観光振興で流入人口交流人口を拡大し地域活性化を！②小田浦松ヶ崎海岸施設の有効活用を！③地元民間業者との更なる連携強化を！④海水浴場砂浜の徹底清掃を！

（表１）海水浴場の利用状況

供用海水浴場	令和３年度	令和４年度
鶴ケ浜海水浴場・御立岬海水浴場 ※マリンパークビーチ・萩の越海水浴場は供用休止中	35,190人	34,290人

（表２）町税等のコンビニ収納とキャッシュレス決済の導入状況

導入年度	税　目　等
令和４年度	住民税(普通徴収)・固定資産税・軽自動車税
令和５年度	国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料・保育料・住宅使用料・水道料・農業集落排水使用料・浄化槽使用料・奨学資金償還金

町税等のコンビニ収納とキャッシュレス決済の現状を問う！

質 導入の現状はどうなっているのか。

答 佐竹税務課長 （表2）のとおり

質 利点は。

答 佐竹税務課長 曜日、時間に関係なくいつでも納付が可能なことである。

質 対象者は。

答 佐竹税務課長 納付書で納付している方のうち一定の基準を満たしている方が対象となる。

【まとめ】 ①口座振替の更なる推進を！②周知の徹底を！③徴収率の向上を！

スポーツ協会とスポーツ大会の現状等について

質 スポーツ協会の組織体制は。

答 岩田教育長 会長・副会長・監事・事務局長・理事・評議員、計58名で構成されている。

質 町民スポーツ大会の競技種目は。

答 岩田教育長 協会加盟24種目のうち12種目を実施している。

質 スポーツの振興による町づくりの成果は？

答 岩田教育長 令和４年度の国際大会・全国大会・九州大会等出場者数延べ189人（平成24年度は130人）で競技力向上、関係人口増加に寄与している。

【まとめ】 ①スポーツ協会が掲げる目的の達成のため更なる創意工夫を！②秋の陸上競技大会の活性化を！③ローラーリュージュやeスポーツの正式競技種目化を！④広報あしきたにスポーツコーナー常設を！

※スポーツ協会規約第3条（目的）本会は、芦北町のスポーツを振興し、町民の体力の向上を図り、スポーツ精神を養成し、健全なスポーツをとおして町民相互の親睦を図り、明朗なまちづくりに寄与することを目的とする。

百田翔吾 議員

一般質問（抜粋）

アフターコロナにおける商工業の振興を問う！

質 コロナ禍において、本町として商工業者に対してどのような施策を行ってきたのか。また、その効果は。

答 釜商工観光課長

商工会と連携し、災害からの復旧・復興事業とあわせて、商工業者の支援を行ってきた。町独自の支援として、国と県の支援金等に対する上乗せ補助、５年間の利子補給補助、飲食店やタクシーの応援クーポン券、家賃等支援金など切れ目なく実施してきた。

また、ウィズコロナやアフターコロナに向けて、新しい生活様式ビジネス展開補助金、中小企業者等持続化補助金により、店舗内の感染対策やテイクアウト対応などの支援、キャッシュレスキャンペーンなどを実施した。その結果、コロナウイルスの影響による廃業は確認されておらず、創業者も増加傾向にある。

質 実施した施策とその効果を踏まえ、アフターコロナに向けてどのような施策が必要か。

答 釜商工観光課長

引き続き、商工業者が時代のニーズに対応した事業展開や、販路拡大などに支援を行っていく。また、サテライトオフィスに進出したＩＴ企業と地域企業の連携により、地域のＤＸ推進を図りながら、商工業者の業務効率化や情報発信力の向上につなげていきたいと考えている。

質 令和２年度から４年度におけるコロナ禍に関連した商工業支援総額は。

答 釜商工観光課長

災害支援を含めて、総額２億８，５７０万円である。

◆コロナ禍における主な商工業支援
（令和２～４年度）

○国と県の支援金等に対する上乗せ補助
○災害時等特別資金利子補給補助
○飲食店やタクシーの応援クーポン券
○家賃等支援金
○新しい生活様式ビジネス展開補助金
○中小企業者等持続化補助金
○キャッシュレスポイント還元事業など
総額　２億８，５７０万円

質 令和２年度以降の新規創業者数は。また、その要因は。

答 釜商工観光課長

令和２年度から現在まで、合計23件である。

要因としては、町独自の中小企業者等持続化補助金で最大１５０万円の創業補助を行っており、商工会との連携により、きめ細かい創業支援ができたことによるものだと考えている。

質 町内外の消費者から好評だった本町施策の一つに、芦北町キャッシュレスキャンペーンがある。この施策の効果はどう考えているか。

答 釜商工観光課長

加盟店舗数が延べ１００事業所増加しており、決済額が約４倍、利用件数で約２・５倍となっている。また、町外利用者の割合が半数以上となっている。

質 今年度のキャッシュレスキャンペーンの実施計画はないのか。

答 釜商工観光課長

今後、活用できる交付金等の支援があれば、是非検討したい。

質 芦北町プレミアム付商品券発行補助金事業について施策効果はどう考えているか。

答 釜商工観光課長

町内における消費活性化につながっている。今年度は、７月３日から12月31日まで、昨年と同様、１割もうかる券として総額２億円を販売する予定である。

「１割もうかる券」PRチラシ

内野小学校６年生が議場を見学

　６月22日、内野小学校６年生が、16日の定例議会本会議の傍聴に引き続き、今脇教頭と溝部教諭の引率のもと議場の施設見学と町議会の学習に訪れました。

　今回の目的は、町議会の実際の様子を理解し、自分たちの生活との関わりに気づき地域や国の政治に関心を高めるためです。

　まず、議場を見学し、議員席、町執行部席、一般質問席、傍聴席の配置やそれぞれの役割、本会議の流れ等について議会事務局職員が説明を行いました。

内野小学校の皆さんと議員(議場)

　次に、会議室に移動し、児童一人ひとりからの質問に対し、宮内議長をはじめ、建設経済文教常任委員会の草野委員長・白坂副委員長・寺本修一委員・宮尾委員・寺本順一委員・坂本委員・長口委員がそれぞれ答えました。その際、児童達は大きく頷きながら熱心にメモを取っていました。

主な質疑応答

質　町議会議員には、選挙で当選した方がなれると聞きました。何歳からなれるのか決まっていますか。

答　公職選挙法に「被選挙権」というものがあり、選挙で候補者となり、当選人となることができる資格のことを言います。町議会議員については、「その選挙権を有する者で満25歳以上の者」ということになります。

　町議会議員の被選挙権は、引き続き３か月以上、当該区域内に住所を有していることという「住所要件」が必要とされています。

　このような住所要件が必要な理由は、その区域で、住民の代表として議員になるためには少なくとも一定期間そこに住み、地域の実情にも通じている必要があるということからです。

質　議員の方々の質問に順番はありますか。

答　一般質問のことであれば、通告(提出した)順になります。予算や条例などの議案審議では、質問の順番は決められておらず、基本的には、挙手、手を挙げた順となります。但し、質問の回数は、議会の会議規則で定められており、同一議題について、３回までとなっています。

　芦北町議会では、次代を担う子どもたちの育成に役立つ今回のような見学・質問等にも積極的に対応しますので、希望される学校は事前に議会事務局までご連絡ください。

総務厚生常任委員会

子ども・子育て支援事業に関する調査：子育て先進地(岡山県奈義町)に学ぶ
(オンライン方式によるセミナー参加)

委員長：林田　燿宏　　副委員長：楠原　清照
委　員：岡部恵美子・川尻　成美・元山　秀志・百田　翔吾

5月23日、熊本県主催「こどもまんなか熊本」キックオフトップセミナーの開催にあたり、役場議員控室において、子ども・子育て支援事業に関する調査の一環としてオンライン方式で参加しました。

セミナーでは、こども家庭庁小宮官房長による基調講演のほか、2019年に合計特殊出生率2・95を記録し「奇跡の町」として全国的に注目されている岡山県奈義町長の事例発表があり、国や県のこども政策の動向、また他自治体の取組事例を学ぶ良い機会となりました。

特に、少子化対策は子育て世代だけの問題ではない。子どもが減り、若者や子育て世代が減少してしまうと、今ある商店やスーパー、病院、交通機関など生活に必要な施設や機能、サービスを維持することは難しくなる。この町を永年守り育ててくれた「高齢者」の安全・安心な生活にもつながる課題で、この町に住む全ての人に関係する最大の課題である。「少子化対策＝最大の高齢者福祉」というフレーズが大変説得力があり印象に残りました。

今年4月に「こども基本法」が施行され、「こども家庭庁」が設立されました。

少子化対策が急務である中、子どもや若者・子育て世代の最善の利益を考え行動する「こどもまんなか社会」を推進するため、今後、熊本県でも子育て世帯等の声を聴きながら、様々な取組を全県的に加速させるとの説明が県副知事よりありました。

本町においても、子ども・子育てに係る事業を各種実施していますが、その取組に新たに子どもの視点を取り入れていくことで、町の取組が更に実を結び、子育て支援の推進につながるよう、今回のセミナーで学んだことを活かしながら今後も引き続き本委員会でも調査していきます。

「こどもまんなか熊本」キックオフトップセミナー(オンライン)状況

平成24年４月奈義町子育て応援宣言を発表　～地域みんなで子育て支援～
奈義町の高い合計特殊出生率の鍵は「安心感」

- **住むところがあって安心**(若者住宅、定住促進住宅、安価な分譲地など)
- **働くことができて安心**(工業団地や起業支援、しごとコンビニ、シェアオフィスなど)
- **子育ての負担が軽くなって安心**(出生から大学卒業まで切れ目のない経済的支援)
- **子育ての悩みや喜びが共有できて安心**(多様な地域の人が関わる仕組み)
- **町のみんなが子育てを応援してくれて安心**
(一時預り、自主保育、登下校の見守り、学校支援ボランティアなど)　　※研修会資料より

【合計特殊出生率】 15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、一般的に「一人の女性が一生の間に生む子供の数」と解釈される。

建設経済文教常任委員会

災害危険個所の調査：現地調査及びその対策について

委員長：草野　安道　　副委員長：白坂　康浩
委　員：寺本　修一・宮尾　秀行・寺本　順一・坂本　登・長口　隆

５月31日、出水期を前に、本町における災害危険個所を調査確認し、今後の大雨による災害発生等の対策について担当課から説明を受けました。

砂防事業実施予定地２ヶ所（箙瀬地区・白木地区）を順に移動し、建設課から事業の概要について説明を受けた後、質疑応答を行いました。

主な質疑は「箙瀬地区の砂防事業実施予定地の保全対象人家は何戸あるのか。」との質疑に対し、「箙瀬川14戸、上箙瀬川６戸の保全対象人家がある。」との回答がありました。

最後に、当委員会から今後も引き続き、災害危険個所の早期把握及び対策の実施を要望して、委員会を閉会しました。

調査の概要等については次のとおりです。

【砂防激甚災害対策特別緊急事業】

対象河川名	対策内容	全体事業費	事業主体
①球磨川水系 箙瀬川	令和２年７月豪雨により土石流が発生、渓流内に約13,000㎥の土砂と流木の不安定土砂が堆積しており、次期出水時に甚大な被害が予想されるため、砂防堰堤工、渓流保全工、工事用道路兼管理用道路工を実施予定。	約４億円 (R3～R5年度)	熊本県
②球磨川水系 上箙瀬川	令和２年７月豪雨により土石流が発生、渓流内に約12,000㎥の土砂と流木の不安定土砂が堆積しており、次期出水時に甚大な被害が予想されるため、砂防堰堤工、渓流保全工、付替道路工を実施予定。	約５億円 (R3～R5年度)	熊本県

【火山砂防事業】

対象河川名	対策内容	全体事業費	事業主体
③佐敷川水系 下白木上川	流域内には、山腹崩壊がみられ、渓岸には浸食による不安定土砂や巨礫、流木が堆積しており、次期出水時に流出し、下流の人家や道路等に被害を及ぼす恐れがあるため、砂防堰堤工、渓流保全工を実施予定。	１億８千万円 (R5～R9年度)	熊本県

箙瀬地区の事業実施予定地を調査
（対岸の球磨村側から）

白木地区の事業実施予定地を調査

令和2年7月豪雨災害復旧・復興対策調査特別委員会

災害復旧事業の調査：復旧工事の完成率は約67％（農林水産課関係分）

委員長：宮尾　秀行　　副委員長：楠原　清照
委　員：寺本　修一・川尻　成美・坂本　登・林田　燿宏・長口　隆

5月30日、令和2年7月豪雨災害復旧事業について、国直轄の治山事業（佐敷宮浦地区：野添2）、県の治山激甚災害対策特別緊急事業（花岡地区：鬼石ヶ迫）、町の頭首工災害復旧事業（大川内地区：川口）の現地調査を行い、工事の進捗状況等を確認しました。

農林水産課関係分の進捗率は67％、前回（1月末現在）の51％から16％増えており、復旧工事が順調に進んでいます。

各工事現場の状況等については、林野庁九州森林管理局、熊本県芦北地域振興局及び芦北町農林水産課の職員から説明を受けました。

県の林務課からは、県の事業の一部を国が直轄事業として引き受けてくれたため、早期の復旧ができており、入札においても、国・県で施工業者が被ることなく、分散ができ大変助かっているとの説明がありました。

災害については、令和2年度だけでなく、後年度でも発生しており、全体的な復旧に苦慮されている面もあるが、安全な工事管理を行い、一日も早い創造的復興の実現に向け、精一杯頑張ってもらいたい旨の要望を行いました。

なお、次回は、福祉課関係の「住まい・生活関連の支援」の調査を8月下旬に実施する予定です。

林野庁九州管理局職員からの説明

国 直轄治山事業(佐敷宮浦地区：野添２)

町 頭首工災害復旧事業(大川内地区：川口)

県 治山激甚災害対策特別緊急事業(花岡地区：鬼石ヶ迫)

令和５年度 町村議会議長・副議長研修会、熊本県関係国会議員への要望

５月23、24日に東京都で開催され、芦北町議会からは宮内議長、元山副議長が参加しました。

●5/23　町村議会議長・副議長研修会(講演)(参加者：約1,600人)

議長・副議長研修会(講演)

演題１：町村議会の課題と今後の展望について(講師：江藤俊昭 氏)
演題２：町村こそデジタルを－住民のためのデジタル活用法－
　　(講師：若宮正子 氏)
演題３：地方議会とハラスメント(講師：三島あずさ 氏)

３つの講演内容は、地方議会の重要かつ喫緊の課題と言えるテーマで、今後の議会運営において大変参考になるものでした。

●5/24　熊本県関係国会議員への要望(参加者：約75人)

県関係国会議員への要望活動

県関係国会議員への要望では、県町村議会議長会定期総会で決定した要望事項21件について、県議長会長及び各理事から要望があり、それに対して出席の国会議員が要望事項の現状と今後の見通し等について回答があり、有意義な要望活動及び意見交換の場となりました。

議会のうごき

５月１２日	議会全員協議会
５月２３日	総務厚生常任委員会(閉会中の継続調査)
	令和５年度町村議会議長・副議長研修会
	(東京国際フォーラム)
５月２４日	熊本県関係国会議員への要望活動
	(ホテルグランドアーク半蔵門)
５月３０日	令和2年7月豪雨災害復旧・復興対策調査特別委員会
５月３１日	建設経済文教常任委員会(閉会中の継続調査)
６月　２日	令和５年度町村議会議長研修会
	(ホテル熊本テルサ)
	令和５年度熊本県町村議会議長会臨時総会
	(ホテル熊本テルサ)
６月　７日	議会運営委員会
	議会全員協議会
６月１３日	６月定例議会開会(一般質問)
６月１６日	６月定例議会閉会(議案審議)
	議会広報委員会
６月２２日	議長及び建設経済文教常任委員会
	(内野小学校６年生議会見学)
７月　７日	水俣芦北広域行政事務組合臨時議会
７月１４日	議会広報委員会
７月２６日	令和５年度町村議会常任委員長・
	議会運営委員長研修会(オンライン形式)

次の定例議会は９月開催の予定です。

議会の会議録は、芦北町ホームページに掲載しております。

議会広報委員会

委員長　楠原　清照
副委員長　長口　隆
委員　川尻　成美
〃　宮尾　秀行
〃　寺本　順一
〃　林田　燿宏

ちょっといっぷく

この編集後記を書いている頃は丁度七夕。織姫と彦星が年に一度だけ、天の川で会える日とされています。

天の川銀河は太陽系が属している銀河で銀河系とも言われ、地球からは帯状に見えることから天の川と呼ばれています。

私達の住む太陽系は、壮大な銀河系のほんの小さな一部分であり、地球は目に見えないくらいの小さい惑星です。今、その小さい地球で人間同士が争っています。本当に悲しいことです。

たまには、夜空を見上げ広い宇宙を想像してみたらどうでしょう。なんと自分の考えが小さいことか。今こうしている間にも地球は回っています。

町民の皆様の幸せを七夕に願い、筆を擱(お)かせていただきます。

（林田　燿宏）